

1. 科目名(単位数)	ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）（2 単位）	3. 科目番号	SSMP2156 SNMP2356 SCMP2356 SBMP2156 SPMP2156 PSMP2456
2. 授業担当教員	水島正浩		
4. 授業形態	講義、グループディスカッション・作業及び発表		5. 開講学期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	社会福祉士の職域、福祉行政等における専門職、また民間の施設・組織における専門職等、ソーシャルワークにおける専門職の概念と範囲について諸外国の動向も踏まえ理解を深める。加えて、ソーシャルワークにおけるミクロ・メゾ・マクロレベルの対象、それぞれのレベルにおける支援の実際と相互の連関性を学ぶ。ジェネラリストの視点に基づく総合的かつ包括的な支援と多職種連携、チームアプローチの意義と内容について理解する。		
8. 学習目標	社会福祉士の職域と求められる役割について理解する。 ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲について理解する。 ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークの対象と連関性について理解する。 総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容について理解する。		
9. アサインメント （宿題）及びレポ ート課題	学習の理解度をみる課題を授業内で複数回行う。 ＊その他授業の進行状況に応じて指示します。		
10. 教科書・参考 書・教材	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『最新 社会福祉士 精神保健福祉士養成講座 11 ソーシャルワークの基盤と専門職〔共通・社会専門〕』中央法規出版,2021 年 【参考書】 東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規。 東京福祉大学編『教職科目要説（初等教育編）』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『教職科目要説（中等教育編）』ミネルヴァ書房。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 受講態度・参加姿勢 40%（全授業の 3/4 以上の出席が必要）遅刻（10 分程度迄）は 3 回で 1 回休みとなる。 2. 筆記試験とレポート試験を行う。60% ○評定の方法 1. ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲について理解する。 2. ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークの対象と連関性について理解する。 3. 総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容について理解する。		
12. 受講生への メッセージ	ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）はこれから社会福祉士・社会福祉の専門職になるために必要な理論や実践技術の総合的な修得に繋がる科目です。そのため、授業への出席、熱意ある参加、ディスカッション・作業、レポート作成などへの積極的な取り組みを望みます。授業の進捗状況・理解度にあわせ、順番等を変更する場合があります。		
13. オフィスアワー			
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	授業内容と進め方について	事前学習	教科書の「はじめに」を読み、学習内容の全体的なイメージをつかんでおく
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 2 回	ソーシャルワーク専門職の概念と範囲（1）：ソーシャルワーク専門職の概念と範囲について学ぶ	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 3 回	ソーシャルワーク専門職の概念と範囲（2）：多様な組織・機関・団体における専門職の例	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 4 回	ソーシャルワーク専門職の概念と範囲（3）：多様な組織・機関・団体における専門職の例	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 5 回	ソーシャルワーク専門職の概念と範囲（4）：多様な組織・機関・団体における専門職の例	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第 6 回	ソーシャルワーク専門職の概念と範囲に関するまとめと考察 課題①	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。

第7回	マイクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク (1) : (マイクロ・メゾ・マクロレベルでの実践の展開と考え方)	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第8回	マイクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク (2) (マイクロ・メゾ・マクロレベルでの実践例)	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第9回	マイクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク (3) : (マイクロ・メゾ・マクロレベルでの実践例)	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第10回	マイクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワーク (4) : (マイクロ・メゾ・マクロレベルでの実践例)	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第11回	マイクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークに関するまとめと考察 課題②	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第12回	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容 (1) : (社会資源の活用、ソーシャルサポートネットワーク)	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第13回	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容(2) : (多職種連携とチームアプローチの例)	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第14回	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容(3) : (多職種連携とチームアプローチの例)	事前学習	教科書の該当箇所を読み、理解を進めておく。
		事後学習	授業中に読解した内容や行った作業・演習等についての要点をまとめる。
第15回	総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容に関するまとめと考察 課題③	事前学習	これまでの内容について、重要な点の再確認をしておく。
		事後学習	ここまでの内容について整理し、理解を深める。